



# 環境経済学

について調べる



## ★ 目次

1. イントロダクション
2. 学習用資料
3. レポート・論文執筆用資料

## 「Paste (はすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ティーチング・アシスタント (TA) による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

## 1. イントロダクション

### 1-1. 「環境経済学」とは？

経済学の分析手法を用いて、自然環境と経済活動の関係を分析する分野。主な分析手法は、理論分析・実証分析・制度分析からなり、その対象は一国全体や国際社会を対象とするマクロ的分野と企業や家計などの個々の経済主体を対象とするミクロ的分野がある。

### 1-2. 学習するにあたってのポイント

学際的分野であるため、分析手法や分析対象が多岐に渡り、その分、テキストも様々である。そのため、何を目的とした学習かを明確にし、目的に合った文献を探し出して学習することが重要である。

### 1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

#### ■ [入門環境経済学 環境問題解決へのアプローチ](#)/日引聡, 有村俊秀著

【書誌 ID=2003475106】 [総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/CS/1648](#)

#### ■ [環境税とは何か](#)/石弘光著 【書誌 ID= 2003313589】

[総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/IS/R600](#)

#### ■ [排出取引 環境と発展を守る経済システムとは](#)/天野明弘著 【書誌 ID=2004121367】

[総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/CS/2016](#)

環境問題が経済学の分析ツールでどのように扱われ、解決されるのかを知るのに便利な入門書。特に、環境政策の二本柱である環境税と排出権取引を概説しているので、環境政策の基本ツールを知ることができる。また、理論的根拠だけでなく、環境政策にかかわる歴史的背景や制度についても解説され、理論と実際のバランス良い知識を得ることができる。

## 2. 学習用資料

### 2-1. 手元にあると便利な事典・ハンドブック 類

#### ■ [地球環境キーワード事典 / 地球環境研究会編](#) 【書誌 ID=2004088290】

[総合図書-書庫 2 階\(参考\) 519/CHI](#)

環境問題に関する基本用語を学際的にまとめた用語集。酸性雨や地球温暖化、排出権取引など、新聞などで見かける基本用語があいまいな時に便利な一冊。

#### ■ [環境経済・政策学の基礎知識 / 環境経済・政策学会編](#) 【書誌 ID=2003716797】

[総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 519/KAN](#)

環境問題に関する専門的知識を得るのに便利な一冊。問題の概要とこれまでの研究結果と今後の展望がまとめられ、その分野の重要文献が挙げられている。

### 2-2. 最初に読むべき資料：教科書

#### ■ [はじめての環境経済学 / ジェフリー・ヒール著 ; 細田衛士, 大沼あゆみ, 赤尾健一訳](#)

【書誌 ID=2003669597】 [総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 519.13/HEA](#)

環境経済学が環境問題に対して、どのような解決策を提示できるのか、世界各国のケース・スタディ

一を用いながら、説明している入門書。

■ [環境経済学をつかむ / 栗山浩一, 馬奈木俊介著](#) 【書誌 ID=2004295115】

[総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 519/KUR](#)

入門書で説明された環境経済学の分析ツールの理論的根拠を図とグラフで解説している中級書。環境経済学の広範なトピックの中から、基本事項を手際よくまとめ、データや制度の解説も充実している。内容をきちんと理解するためには、学部初級レベルから中級レベルのミクロ経済学の知識が必要。

■ [環境と資源の経済学 / 時政勲 \[ほか\] 編](#) 【書誌 ID=2004054575】

[総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 519/TOK](#)

入門書・中級書で解説されたトピックを主に数式で解説した上級書。数学を用いた論証により、厳密な理論的根拠を理解できる。しかし、理解するためには、学部中級から上級レベルのミクロ経済学とマクロ経済学の知識があり、数式を用いて経済現象を記述し理解する能力が必要となる。

## 2-3. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・年鑑

---

■ [OECD 東京センター](https://www.oecd.org/tokyo/) (<https://www.oecd.org/tokyo/>)

サイト内にある、「テーマ別出版物」の環境、という項目内に、OECD 加盟国を対象とした環境に関わる調査レポートがある。トピックとしては、「気候変動」、「環境税」、「グリーン成長」などがあり、過去のものから最新のものまで無料で入手できる。

■ [Journal of environmental economics and management](#)

【電子ジャーナル ISSN=0095-0696、書誌 ID=3001073219】

環境経済学におけるトップ・ジャーナル。最新の研究成果を知ることができる。

■ [Environmental & Resource Economics](#) 【電子ジャーナル ISSN=0924-6460】

環境経済学におけるセカンド・ジャーナル。

■ [環境経済・政策研究](#) 【電子ジャーナル ISSN=1882-3742、書誌 ID=3002117023】

日本最大の環境経済学会の機関誌。日本語で論文が読める、日本における環境経済学のトップ・ジャーナル。

## 2-4. 専門書・学術論文等で注目すべきもの

---

■ [東アジアの環境賦課金制度：制度進化の条件と課題 / 李秀澈編](#) 【NCID=BB01180758】

東アジアにおける環境政策の制度と歴史的背景を知ることができる。制度の国際比較をする際に、便利である。

■ [環境分析用産業連関表とその応用 / 中野諭 \[ほか\] 著](#) 【書誌 ID=2004065642】

[総合図-書庫 519.3/NAK](#)

産業連関分析と二酸化炭素排出量などの環境データを組み合わせた環境産業連関分析に関する専門書。この環境産業連関分析により、経済政策の経済波及効果に加え、環境への影響を数量的に明らかにできる。データだけでなく、分析結果も記載されており、便利。

## ■ [環境経済研究：環境と経済の統合に向けて / 天野明弘著](#) 【書誌 ID=2003568136】

[総合図-書庫 519/AMA](#)

環境政策と経済発展、貿易などの関係を理論分析した研究書。シミュレーション分析も行っており、数量的結果も知ることができる。

## ■ [CiNii Research](https://cir.nii.ac.jp/) (https://cir.nii.ac.jp/)

環境経済学では、理論分析と実証分析に関する邦語文献はまだ少ない。その多くは、西洋諸国の研究者によるものであり、洋書が主流である。邦語文献で専門書や研究論文を探すのであれば、CiNii Research で興味あるテーマについて検索するのが望ましい。

## 3. レポート・論文執筆用資料

### 3-1. 有用な検索キーワード

特に有用な検索キーワードはない。2つから3つの関連するキーワードを元に検索すればよい。

#### 3-1. 二次資料類：検索サイト・書誌索引

## ■ [CiNii Research](https://cir.nii.ac.jp/) (https://cir.nii.ac.jp/)

2-4. を参照のこと。

#### 3-3. 一次資料類：統計集・ファクトデータ集

## ■ [OECD 東京センター](https://www.oecd.org/tokyo/) (https://www.oecd.org/tokyo/)

サイト内にある「主要統計」という項目では、OECD 加盟国を対象とした環境関連の統計データベースが整備されている。対象国は OECD 諸国に限定されているので、先進諸国を対象にした分析で重宝する。

## ■ [The World Bank](https://www.worldbank.org/en/home) (https://www.worldbank.org/en/home)

環境に関する世界レベルのデータベースを構築している。経済関連の指標も充実しているので、自然環境と経済活動の国際比較をする際、とても便利である。

## ■ [環境省](https://www.env.go.jp/) (https://www.env.go.jp/)

日本国内における環境関連統計データがまとめられている。日本における環境関連データを探す場合、まず始めにこのサイトを調べてみると良いだろう。

#### 3-4. レポート・論文の書き方、学び方、引用・参考文献の書き方

## ■ [上村敏之研究室 HP](http://www8.plala.or.jp/uemura/) (http://www8.plala.or.jp/uemura/) 2022/8/現在

上村敏之教授の専門は財政学であるが、経済学レポート・論文の書き方や作法の基本が説明されている。経済学でレポートや論文を書くに困った場合、参考にすればいいだろう。

### 本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

